

令和7年2月3日

渋谷区立松濤中学校 学校だより

世界へ松濤中生 Grow(自律) Respect(尊重) Create(創造)

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/shotoj>



未完成の美

校長 中村 哲也

「未完成の美」というのは、日本の文化や美意識の中でとても大切な考え方です。これは、完璧ではないものや、まだ完成していないものに美しさを見出すという考え方です。この考え方は、さまざまな日本の伝統や芸術に見られます。

例えば、茶道では、わざと不完全な形の茶碗を使うことがあります。これを「わびさび」と言います。シンプルで素朴な美しさを大切にしています。完璧なものよりも、少し欠けていたり、古びていたりするものに味わい深さを感じるのです。

建築物にも「未完成の美」が反映されています。その代表的な例が日光東照宮です。日光東照宮は、徳川家康を祀るために建てられた神社で、その豪華絢爛な装飾が有名ですね。しかし、日光東照宮には「未完成の美」を象徴する要素が含まれています。日光東照宮の陽明門は、12本ある柱のうちの1本だけ彫刻の模様が逆向きの逆柱となっていることで有名です。これは、「何事においても完璧に整っているものはよくない。やり残しがあった方が味わい深く、廃れずに残っていくものなのだ。」ということを象徴しています。そして、「完成させなければ永久に崩壊しない」という建物の長寿を願った「お守り」のようなものとも考えられています。



日本では完璧さを求めるよりも、不完全なものや自然なものに美しさを見出すことが多いです。これが「未完成の美」の考え方です。皆さんも、身のまわりのものに少し目を向けてみると、意外なところに美しさを発見できるかもしれません。

さて先日、日米のプロ野球で活躍したイチロー氏がメジャーリーグの殿堂入りを果たしたというニュースがありました。アメリカ野球の殿堂入りには、「メジャーリーグで10年以上のプレー実績」、「引退から5年以上が経過していること」、「全米野球記者協会による投票で75%以上の得票率」という条件があります。イチロー氏に投票しなかった記者は、394人中わずか1人でした。満票に1つ足りなかったことに対して、イチロー氏は次のように語っています。

「1票足りないというのはすごくよかったです。足りないものを、これって補いようがないんですけど、努力とかそういうことじゃないからね。ですけど、いろいろなことが足りない、人って。それを自分なりに自分なりの完璧を追い求めて進んでいくのが人生だと思うんですね。これとそれはまた別な話なんですけど、やっぱり不完全であるというのはいいなと。生きていくうえで不完全だから進もうとできるわけで。そういうことを改めて考えさせられるというか、見つめ合えるというか、そこに向き合えるのはよかったです」と思います」

このように、アメリカで活躍し、評価されているイチロー氏ですが、日本の「未完成の美」の文化が心に根付いているように思います。「不完全だからこそ完璧を求めて進むことができる」という考え方は、本当に素晴らしいと感じました。

大人になっても、人として完成することはないかもしれません。しかし、完璧でない自分を認め、だからこそ前に進めるという気持ちで、皆さんも努力を続けてください。そして、ほかの人に対しては、完璧を求めず、足りないものはお互いに補い合って力を合わせて乗り越えられると、とても素敵なことですね。

形が不揃いでも、そのままの姿で美しいと感ずることができます。この「未完成の美」は、私たちが日常生活の中でも感ずることができる美しさです。完璧を追い求めて進んでいながら、一方で不完全なものの中にも美しさがあることを知ることは、豊かな感性を育むことにつながります。

JOC オリンピック教室

1月17日（金）、2年生が「JOCオリンピック教室」として、オリンピックに出場した選手を迎え、競技の実技体験や教室での講義を行いました。A・B組はウェイトリフティングの齋藤里香先生、C組はホッケーの千葉香織先生から、実技や講義を通してチームワークやあきらめない心などについて、たくさん学ぶことができました。



ダンス教室

1月23日（木）4校時、2年生が保健体育の授業として、ダンス教室を行いました。講師は、株式会社LDH JAPAN所属の

ダンスインストラクター 猪田萌未先生と林田優香先生をお迎えし、学年全員で音楽に合わせて踊りました。



がん教育

12月23日（木）、2年生が「がん教育」を実施しました。ダンス教室の後の6校時の実施でしたが、集中して学ぶことができました。



講師には、渋谷区医師会の理事である松村聡子先生にお越しいただきました。日本人の死因の第1位であること、発症部位によっては完治する病気であること、がんの予防には生活習慣（食事・睡眠・アルコール・喫煙など）が重要であることなど、クイズなどを交えながら教わり、健康や命の大切さについて学びました。

生徒会交流会

1月25日（土）に、渋谷区役所14階で区内中学校8校の生徒会交流会が行われました。各校の活動紹介や、未来の学校について意見交換など、活発な交流ができ、今後の活動の参考になりました。



部活動・文化活動の表彰

<第十二回渋谷区健康づくりレシピコンテスト>
優秀賞 2年
努力賞 2年

受賞した二人のレシピは、本校の2月の給食メニューとして取り入れられます。楽しみです。



<しぶやニュー駅伝2025>

【中学男子の部】

優勝 松濤中学校Aチーム

第4位 松濤中学校Bチーム

【中学女子の部】

優勝 松濤中学校Aチーム

第6位 松濤中学校Bチーム



男女ともに優勝、おめでとうございます。
優勝旗は本校玄関に飾っています。

<東京都明るい選挙ポスターコンクール>

選管委員賞 1年
入選 2年
入選 2年
佳作 2年
佳作 1年
佳作 1年
佳作 1年



※ なお、選管委員賞の作品は

中央選出（東京都審査⇒全国大会選出）
となっています。



青山キャンパス校庭（青山キャンパス Letter Vol.1 より）

2月の主な予定

- 3日（月）全校集会
- 5日（水）専門・中央委員会
- 7日（金）校外学習(1)
- 8日（土）クリーンキャンペーン
- 10日（月）生徒会朝礼
- 13日（木）校外学習(3)
- 13日（木）GTEC(1)
- 14日（金）東京都公立学校美術展覧会始（～19日）
- 15日（土）土曜日授業公開・新入生保護者会
- 20日（木）学校保健委員会
- 21日（金）都立一次・前期入試
- 22日（土）渋谷区立小中学校合同展覧会始（～28日）
- 26日（土）後期期末考査（～28日）
- 28日（月）専門・中央委員会

令和7年度 運動部の活動場所について

令和7年7月下旬から建て替え工事の準備が始まり、仮設校舎である青山キャンパスに移転します。青山キャンパスの校庭はおおよそ硬式テニスのハードコート2面分となります。一方で、体育館は大・中・小の3棟が整備されます。それらを踏まえて、青山キャンパス移転後の運動部の活動場所を次のように計画しています。

なお、令和7年7月下旬の建て替え工事までは、現在と同じ場所で活動します。

部名	青山キャンパス移転後の活動場所
バドミントン	青山キャンパス体育館
バスケットボール	青山キャンパス体育館
硬式テニス	青山キャンパス校庭 (テニスコート)
陸上	原宿外苑中学校校庭 (原宿外苑中と合同練習)
野球	原宿外苑中学校校庭 (原宿外苑中・広尾中と合同練習)

※ 令和7年8月中の活動場所は、運動部・文化部ともに現在検討中です。